

調査概要

本学の「学生生活実態調査」は1955年度に始まり、2003年度までは、ほぼ毎年実施してきましたが、2004年度から2008年度までは隔年の実施となっていました。

しかし、学生生活の実態が毎年変化していることから、学生の実態をよりの確に把握するため、2009年度以降は再び毎年実施しています。

また、1988年度以降からは、調査テーマを、①「本学の独自調査」②「特別テーマ」③「日本私立大学連盟の調査を活用」を3年周期で繰り返しています。

本年は、①「本学の独自調査」を実施しました。この調査では同種の質問項目について経年的にデータを蓄積することに主眼をおき、学生生活の実態を見定めています。

本文中に記述されている「前回調査」とはこの①「本学の独自調査」（2015年度実施）を指します。

調査期間

2019年9月17日（火）～2019年10月25日（金）

調査方法

自宅宛文書（DM）及びインフォメーションシステムにより調査への協力を依頼した。回答方法はインフォメーションシステム内の「申請・アンケート」から回答する形式をとった。

調査対象

学部学生から無作為で6,000人を抽出

調査項目

次の10項目で構成

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 基本項目 | (6) 奨学金 |
| (2) 満足度 | (7) ボランティア |
| (3) ライフ | (8) スポーツ |
| (4) 課外活動 | (9) 飲酒 |
| (5) アルバイト | (10) 自由記述 |

回収率

27.6% (1,657/6,000人)

回収結果

学部生

	在学生数	抽出数	回収数				合計	回収率
			1年	2年	3年	4年		
法 学 部	3,139	665	57	41	40	29	167	25.1%
文 学 部	3,285	698	78	47	60	45	230	33.0%
経 済 学 部	3,231	685	45	34	36	33	148	21.6%
商 学 部	3,129	664	45	49	36	35	165	24.8%
社 会 学 部	3,397	720	74	51	58	37	220	30.6%
政策創造学部	1,569	333	23	29	28	13	93	27.9%
外 国 語 学 部	696	144	18	0	14	11	43	29.9%
人間健康学部	1,399	298	28	23	29	21	101	33.9%
総合情報学部	2,168	460	42	40	26	25	133	28.9%
社会安全学部	1,210	258	21	22	24	17	84	32.6%
システム理工学部	2,214	468	36	26	38	20	120	25.6%
環境都市工学部	1,378	293	21	12	11	15	59	20.1%
化学生命工学部	1,480	314	30	18	30	16	94	29.9%
合 計	28,295	6,000	518	392	430	317	1,657	27.6%

※注1 在学生数は2019年5月1日現在

その他

- 調査結果のグラフ及び基礎集計表の数値は、データ集計時、少数第2位を四捨五入している関係上、選択肢の数値を合計しても100（％）とならない場合がある。
- 学部をキャンパス別に分ける場合は以下のとおりで集計している。

千里山キャンパス	法学部
	文学部
	経済学部
	商学部
	社会学部
	政策創造学部
	外国語学部
	システム理工学部
	環境都市工学部
	化学生命工学部
高槻キャンパス	総合情報学部
高槻ミュージズキャンパス	社会安全学部
堺キャンパス	人間健康学部

- 理工系・文系の分類については、システム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部を理工系とし、その他の学部を文系として集計している。